

地域包括ケアシステム

問合 福祉課
地域包括ケアシステムG
☎55-9471

重度な要介護状態となっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けるための仕組み『地域包括ケアシステム』。津島市地域包括ケアビジョンでは、その仕組みを構築するための取組の重点項目を6つ掲げました。その重点項目について、毎月1項目ずつ紹介してきましたが、今回は最後の6番目の項目となります(ビジョンは、市ホームページまたは市の施設でご覧になれます)。

第7回(最終回) 取組の重点項目⑥ 市民が主体となり地域全体で考えるための仕組みづくり

より自宅で暮らしやすい「まち」の実現のために

これまでに紹介した5つの重点項目は、自宅で暮らすために最低限必要なもの、いわゆるセーフティネットです。より自宅で暮らしやすい「まち」を実現していくには、これらのセーフティネットだけでなく、津島市の地域包括ケアシステムの方向性を可能とする取り組みが必要です。その取り組みが、6つ目の重点項目「⑥市民が主体となり地域全体で考えるための仕組みづくり」です。



詳しくは
市政のひろば8月号から
12月号に毎号掲載の
シリーズ地域包括ケアシステム
をご覧ください。

おさらい

これまでに紹介した重点項目①～⑤

- ① 住み慣れた地域・自宅で受けられる『医療と介護』
- ② 誰もが自分の将来に関心を持って取り組む『健康づくりと介護予防』
- ③ 身体の状態やライフステージに応じた暮らしやすい『住まい』
- ④ 孤立しない/させない 地域で取り組む『生活支援』
- ⑤ 『認知症』: 予防～初期集中支援～見守り 段階ごとの支援の充実

おさらい

津島市の地域包括ケアシステムの方向性

- ① 全員が当事者 自分自身で考える
- ② 市民が主体となり、地域全体で考える
- ③ 障がい者や子育て世代など市民全体に対象を拡大する

詳しくは
市政のひろば7月号の
シリーズ地域包括ケアシステム
をご覧ください。

自分自身で 地域全体で 考えていただくために、次のような取り組みを進めます

分かりやすい情報の提供

医療や介護の公的サービスの情報だけでなく、民間を含めたサービスや、健康づくり・支え合いなど地域の情報をまとめ、分かりやすい提供に努めます。

地域で考える場をつくる

地域で考える場の充実と、市民の積極的な参加の促進のため、市の支援を進めるとともに、関係機関や市民との連携を図ります。

「我が事・丸ごと」の地域共生社会へ

地域包括ケアシステムのような地域の皆さんによる支援は、高齢者に限らず、障がい者や子育て世代をはじめ多くの市民が必要としています。

支援を必要としている人の困りごとや地域の問題を他人事にせず『我が事』として考える地域づくりと、対象者や分野別による縦割りの支援から包括的な『丸ごと』支援への転換が必要となっています。

「我が事・丸ごと」の地域共生社会の実現に向けて、地域包括ケアシステムの対象拡大を検討していきます。

愛知県知事選挙

- ・告示日 1月17日(木)
- ・投票日 2月3日(日)
- ・投票時間 午前7時～午後8時

問合 市選挙管理委員会（総務課庶務G内） ☎55-9606

投票できる方

平成31年1月16日現在の津島市選挙人名簿に登録されている方
年齢 満18歳以上の方(平成13年2月4日以前の出生の方)
住所 平成30年10月16日までに転入届をされ、引き続き市内に在住し、住民基本台帳に登録されている方
平成30年10月17日以降に津島市へ転入の届出を出された方は、前住所地の選挙管理委員会へご確認ください。

期日前投票

仕事や旅行、学業などの理由で投票日に投票できない方は、次の期間に投票することができます。

期間 1月18日(金)～2月2日(土)
時間 午前8時30分～午後8時
場所 市役所1階ロビー

不在者投票

次に掲げる方は、不在者投票により投票することができます。

対象者	場所
不在者投票施設の指定を受けた病院・老人ホーム等に入院・入所している方	入院・入所している不在者投票施設
投票日に市外に滞在している方	滞在先の市区町村選挙管理委員会
期日前投票の期間に18歳に達しない方	市役所1階ロビーもしくは、滞在先の市区町村選挙管理委員会
身体に一定の障がいがあり、郵便等投票証明書を取得された方	自宅等

※不在者投票の詳細については、市ホームページをご覧ください。

開票

日時 2月3日(日) 午後9時(予定)
場所 文化会館大ホール

投開票速報

市ホームページで、投開票速報をご覧ください。

また、次の電話番号で開票速報を聞くことができます。

☎23-1547 ☎23-1548

投票所

西

[総合保健福祉センター]
上之町1丁目60番地



暁

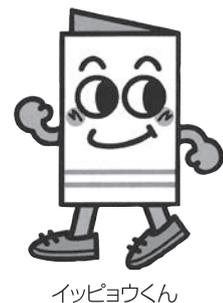
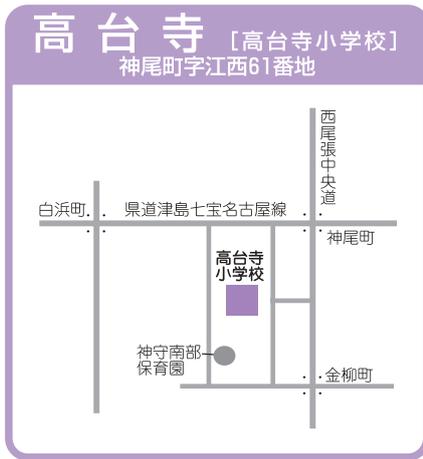
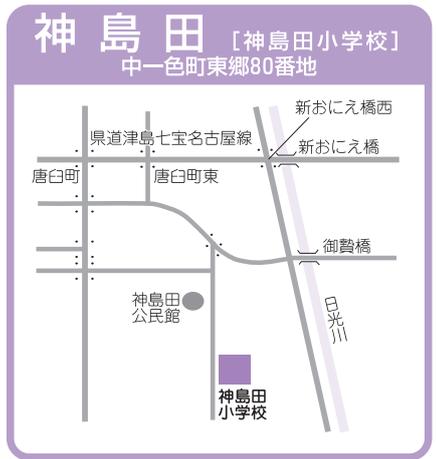
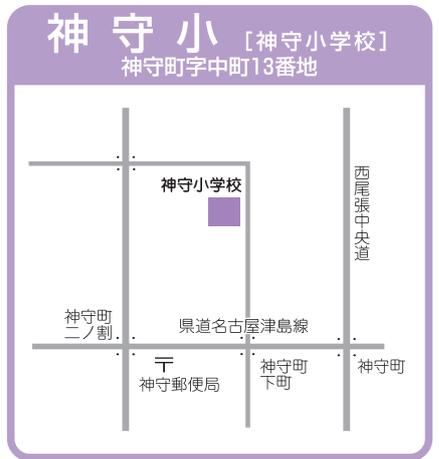
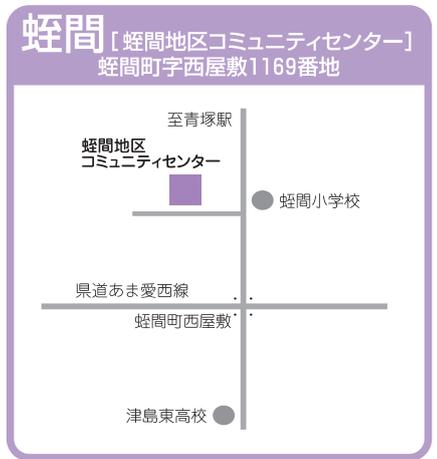
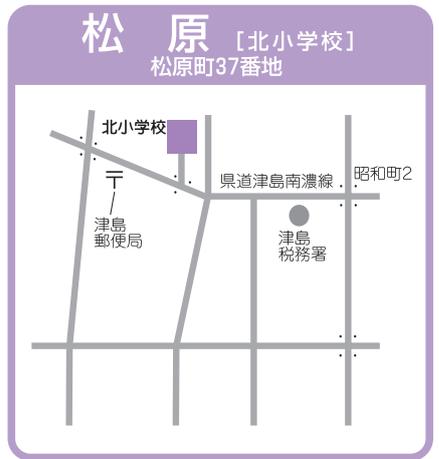
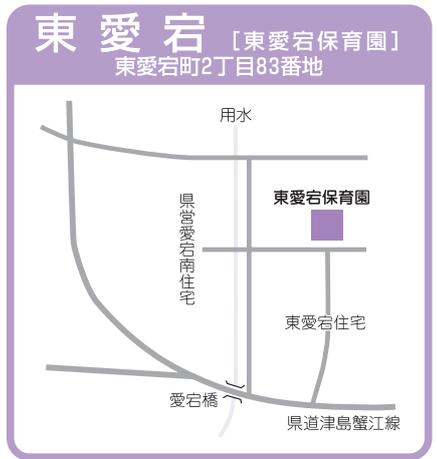
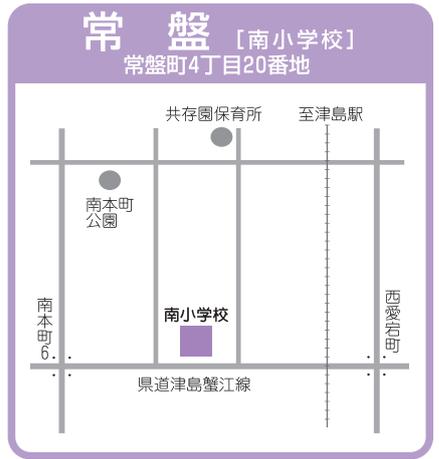
[暁中学校]
唐臼町囲外1番地



柳原

[市役所]
立込町2丁目21番地





イッピーウくん

平成30年度 上半期財政状況を公表します

市では、年2回「財政状況」を公表しています。
市の収入や支出の状況、市税の負担状況をお知らせするものです。

今回は、平成30年9月30日現在(平成30年4月～9月)の状況です(表示単位未満四捨五入)。

問合せ 財政課財政G ☎55-9616



人口62,720人 世帯数26,168世帯
(住民基本台帳・平成30年9月30日現在)

一般会計歳入	
予算現額	197億7,797万円
収入済額	98億6,128万円
収入率	49.9%

項目	上段：予算現額
	下段：収入済額
市税	83億3,945万円
	51億1,057万円
国庫支出金	28億1,335万円
	9億7,307万円
地方交付税	21億5,000万円
	14億6,214万円
市債	14億6,860万円
	0円
県支出金	15億2,433万円
	1億5,684万円
その他	34億8,224万円
	21億5,866万円

一般会計歳出	
予算現額	197億7,797万円
支出済額	93億1,597万円
執行率	47.1%

項目	上段：予算現額
	下段：支出済額
民生費	60億3,932万円
	25億8,259万円
総務費	20億5,270万円
	8億1,945万円
教育費	17億2,210万円
	6億6,117万円
衛生費	16億1,563万円
	6億9,560万円
公債費	14億9,304万円
	6億5,552万円
その他	68億5,518万円
	39億164万円

【市税内訳】

税目	予算現額	1人当たりの負担額	1世帯当たりの負担額
市民税	37億2,838万円	59,445円	142,479円
固定資産税	36億2,059万円	57,726円	138,359円
軽自動車税	1億3,955万円	2,225円	5,333円
市たばこ税	4億2,390万円	6,759円	16,199円
都市計画税	4億2,703万円	6,808円	16,319円
計	83億3,945万円	132,963円	318,689円

【財産の状況】

土地	建物	有価証券	債権	基金
757,681㎡	205,614㎡	1億1,080万円	1億5,969万円	14億2,808万円

【市債】

会計名	残高
一般会計	155億6,846万円
住宅新築資金等貸付事業	548万円
コミュニティ・プラント事業	1,059万円
上水道事業	30億3,301万円
下水道事業	74億2,293万円
病院事業	86億5,627万円
計	346億9,674万円

【平成30年度 会計別執行状況】

会計名		予算現額	収入済額 (収入率)	支出済額 (執行率)	
一般会計		197億7,797万円	98億6,128万円 (49.9%)	93億1,597万円 (47.1%)	
特別会計					
国民健康保険		61億4,520万円	30億1,333万円 (49.0%)	23億2,739万円 (37.9%)	
住宅新築資金等貸付事業		418万円	1,433万円 (342.6%)	2万円 (0.4%)	
コミュニティ・プラント事業		4,731万円	2,331万円 (49.3%)	881万円 (18.6%)	
介護保険		51億989万円	27億3,264万円 (53.5%)	20億3,138万円 (39.8%)	
後期高齢者医療		15億3,973万円	7億7,876万円 (50.6%)	5億9,680万円 (38.8%)	
企業会計					
上水道事業	収益的	収入	13億4,651万円	6億2,340万円 (46.3%)	4億6,270万円 (35.2%)
		支出	13億1,617万円		
	資本的	収入	4億6,692万円	1,097万円 (2.3%)	1億4,344万円 (19.3%)
		支出	7億4,380万円		
下水道事業	収益的	収入	7億6,395万円	4億7,384万円 (62.0%)	1億5,232万円 (20.7%)
		支出	7億3,530万円		
	資本的	収入	7億3,953万円	1億8,968万円 (25.6%)	2億3,414万円 (24.2%)
		支出	9億6,637万円		
病院事業	収益的	収入	93億5,963万円	49億1,236万円 (52.5%)	38億6,647万円 (41.2%)
		支出	93億8,368万円		
	資本的	収入	16億564万円	6億518万円 (37.7%)	5億8,846万円 (29.7%)
		支出	19億7,932万円		

【平成29年度 決算の状況】

会計名	収入済額	支出済額	会計名	収入済額	支出済額	
一般会計	211億6,262万円	202億4,774万円	企業会計			
特別会計			上水道事業	収益的	14億1,199万円	12億4,799万円
国民健康保険	75億8,792万円	71億2,985万円		資本的	7億9,320万円	12億6,378万円
住宅新築資金等貸付事業	1,701万円	414万円	下水道事業	収益的	7億3,922万円	6億6,089万円
コミュニティ・プラント事業	5,318万円	5,318万円		資本的	15億5,871万円	17億8,937万円
介護保険	50億8,519万円	48億2,473万円	病院事業	収益的	94億3,574万円	92億5,771万円
後期高齢者医療	15億1,417万円	15億976万円		資本的	11億991万円	9億5,443万円

平成29年度普通会計決算財務4表

問合せ 財政課財政G ☎55-9616

- 表1** 貸借対照表は、年度末における市の財産や負債などの状態を表しています。
- 表2** 行政コスト計算書は、1年間の行政サービス(資産形成を除く)を提供するために要した費用と、それに対する受益者負担を表しています。
- 表3** 純資産変動計算書は、貸借対照表の純資産の部に計上されている数値が1年間でどのように変化したかを表しています。
- 表4** 資金収支計算書は、市がどのような活動に資金を必要とし、それをどのように賄ったのかを表しています。

表1 貸借対照表

(単位：百万円)

資産の部	金額	負債の部	金額
1. 固定資産	76,953	1. 固定負債	17,770
(1)有形固定資産	73,992		
(2)無形固定資産	35		
(3)投資その他の資産	2,926	2. 流動負債	2,037
2. 流動資産	2,315		
(1)現金預金	1,174		
(2)未収金	123		
(3)短期貸付金	87		
(4)基金	943		
(5)棚卸資産	-		
(6)その他	-		
(7)徴収不能引当金	△12		
		負債合計	19,807
		純資産の部	金額
		1. 固定資産等形成分	77,983
		2. 余剰分(不足分)	△18,522
		純資産合計	59,461
資産合計	79,268	負債および純資産合計	79,268

表4 資金収支計算書

(単位：百万円)

業務活動収支	金額
業務支出	16,974
業務収入	17,703
臨時支出	63
臨時収入	-
業務活動収支	666
投資活動収支	金額
投資活動支出	1,581
投資活動収入	1,269
投資活動収支	△312
財務活動収支	金額
財務活動支出	1,656
財務活動収入	1,347
財務活動収支	△309
本年度末資金残高	928
本年度末歳計外現金残高	246
本年度末現金預金残高	1,174

表2 行政コスト計算書

(単位：百万円)

科目名	金額
経常費用	19,797
経常収益	785
臨時損失	893
臨時利益	26
純行政コスト	19,879

表3 純資産変動計算書

(単位：百万円)

科目名	合計
前年度末純資産残高	61,851
純行政コスト(△)	△19,879
財源	17,271
固定資産等の変動(内部変動)	
資産評価差額	-
無償所管換等	218
その他	-
本年度末純資産残高	59,461

市民1人当たり

(単位：円)

資産額	1,253,586
負債額	313,237
純行政コスト	314,381

※平成30年1月1日現在の住民基本台帳人口(63,233人)を基に算出。

お詫びと訂正

市政のひろば12月号に、下記のとおり誤りがありました。お詫びして訂正します。

表紙

- 発行号の表記について
(正)No.1498
(誤)No.1500
- 月の表記について
(正)DECEMBER
(誤)January

2ページ「市民病院の病棟紹介 ～急性期病棟～」

- 問合せについて
(正)☎28-5151
(誤)☎25-5151

14ページ「年末年始の業務案内」

- ふれあいバス(津島市巡回バス)について
(正)1月6日(日) 業務を行わない日
(誤)1月6日(日) 通常業務
- 「家庭ごみの収集について」の収集日程表
(正)12月28日(金)「空きびん・空き缶・古紙・古着」欄→背景色なし
(誤)12月28日(金)「空きびん・空き缶・古紙・古着」欄→背景色あり